

リカレント教育課程 2017年度 後期 時間割表(2017/7/25現在)

	1時限目	2時限目	3時限目	4時限目
	9:00～10:30	10:40～12:10	13:00～14:30	14:40～16:10
月	初級簿記 ※1	働く女性のための金融経済講座 (野村證券株式会社寄付授業) ※11	Ⅲ 消費者視点で学ぶ行政・商品知識 消費生活アドバイザー(消費生活相談員) 資格準備講座 ※10	Ⅳ 企業と経済と市民生活 マーケティング戦略
火	日本語コミュニケーション論Ⅱ ※8	記録情報管理者資格準備講座 ～2級対策～	時事英語3 (Current English Ⅲ)	国際協力ボランティア論 ※3
水	労働保険法 (社会保険労務士準備講座)	厚生年金保険法と社会保険一般常識 (社会保険労務士準備講座)	Challenging Course for the TOEIC 715 Basic Strategies and Quizzes (Part 2)	Challenging Course for the TOIEC 945 Practice Test (Part 2)
木	ビジネス英語B ※6	ビジネス英語A ※6	ITリテラシー2B ※7 (表計算と情報倫理)	ITリテラシー2A ※7 (表計算とデータベース)
金	国際物流 ※2 (貿易実務検定B級準備講座)	キャリアマネジメントⅡA リカレント キャリアガイダンス ⅡBクラス ※4 ※9	キャリアマネジメントⅡB リカレント キャリアガイダンス ⅡAクラス ※4 ※9	
土			大同生命保険株式会社寄付講座 ※5	

◆リカレント科目の授業回数は14回です。

必修科目…3科目(日本語コミュニケーション論を前期に履修)または4科目(日本語コミュニケーション論を後期に履修)

選択科目…必修・選択科目あわせて7科目以上履修(後期は必修・選択あわせて8科目まで授業料に含む)

※1「初級簿記」履修条件:「企業会計入門」を既に履修済みであること。

※2「国際物流」履修条件:「貿易実務」を既に履修済みであること。または、すでに貿易実務検定C級取得の方。

※3 学部科目等履修として別途手続きが必要です。(全15回)

※4 キャリアガイダンスを開講。開講日、回数は後日告知(2時限目、3時限目同内容で開講)

※5「生涯学習センター・リカレント連携講座」内容は、後日お知らせ。単位なし。

※6「ビジネス英語A」「ビジネス英語B」いずれか1科目必修

※7「ITリテラシー2A」「ITリテラシー2B」いずれか1科目必修

※8 前期科目「日本語コミュニケーション論Ⅰ」後期科目「日本語コミュニケーション論Ⅱ」いずれか1科目必修

※9「キャリアマネジメントⅡA」「キャリアマネジメントⅡB」いずれか1科目必修

※10「消費者視点で学ぶ行政・商品知識」「企業と経済と市民生活」各科目(全7回)各1単位

※11「働く女性のための金融経済講座」は全7回・1単位日程。開講日程 9/25,10/2,10/16,10/30,11/13,11/27,1/16

●いったん単位を修得した科目は、再び履修することはできません。